

平成26年度

太田川原野谷川治水水防組合会計
歳入歳出決算審査意見書

太田川原野谷川治水水防組合監査委員



袋 監 第 40 号
平成27年8月20日

太田川原野谷川治水水防組合
管理者 袋井市長 原 田 英 之 様

太田川原野谷川治水水防組合
監査委員 原 田 達 功
監査委員 兼 子 春 治

平成26年度 太田川原野谷川治水水防組合会計歳入歳出決算審査の意見について

地方自治法第233条第2項を準用する同法第292条の規定により審査に付された平成26年度太田川原野谷川治水水防組合会計歳入歳出決算及び附属書類を審査したので、次のとおり意見書を提出する。

平成26年度 太田川原野谷川治水水防組合会計歳入歳出決算審査意見書

目 次

	ページ
1 審査の対象 -----	1
2 審査の日 -----	1
3 審査の方法 -----	1
4 審査の結果 -----	1
5 決算の概要 -----	1
(1) 歳 入 -----	1
(2) 歳 出 -----	2
6 実質収支に関する調書 -----	2
7 まとめ -----	2

(注)

文中及び各表中の金額等の記述は、次の要領による。

- 1 文中及び各表中で用いる金額は千円単位で表示し、単位未満の数値は原則として四捨五入とし、一部調整のため切り上げ又は切り捨てしたため、合計額等と数値が一致しない場合がある。
- 2 文中及び各表中で表示した比率は、百分率で小数点以下第2位を四捨五入した。
なお、「0.0」の表示は、「0.05」未満の数値について小数点以下第2位を四捨五入した結果である。
- 3 文中及び各表中で△表示は、対比又は比較等がマイナスとなった表示である。

平成26年度 太田川原野谷川治水水防組合会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の対象

平成26年度 太田川原野谷川治水水防組合会計歳入歳出決算

2 審査の日

平成27年7月13日

3 審査の方法

太田川原野谷川治水水防組合管理者から送付された決算書及び附属書類について、計数の確認を行うとともに帳票、証拠書類との照合点検をし、関係職員から内容を聴取し、審査を実施した。

4 審査の結果

審査に付された決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、各計数に誤りはなく、全体的に良好な事務の執行がなされているものと認めた。

5 決算の概要

(1) 歳入

(単位:千円、%)

区分 款	平成26年度					平成25年度 収入済額 (D)	増減額 (C)-(D)	前年度 対比 (C)/(D)
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	執行率 (C)/(A)	構成比			
1 分担金及び 負担金	6,000	6,000	6,000	100.0	91.7	6,000	0	100.0
2 繰越金	498	541	541	108.6	8.3	442	99	122.4
3 諸収入	2	1	1	50.0	0.0	1	0	100.0
合 計	6,500	6,542	6,542	100.6	100.0	6,443	99	101.5

歳入決算額は、予算現額6,500千円に対し、収入済額6,542千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、100.6%(前年度99.1%)となっている。

収入済額を前年度と比較すると99千円(1.5%)の増加となった。

収入済額の構成比では、分担金及び負担金が全体の91.7%で、次に繰越金8.3%となっている。

市町別分担金調書

(単位:千円)

市町名	区分	平等割(20%)	面積割(30%)	事業費割(50%)	合計
磐田市		300	364	2,168	2,832
掛川市		300	408	151	859
袋井市		300	784	407	1,491
森 町		300	244	274	818
合 計		1,200	1,800	3,000	6,000

(2) 歳 出

(単位:千円、%)

款	区分	平成26年度					平成25年度 支出済額 (E)	増減額 (B)-(E)	前年度 対比 (B)/(E)	
		予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度 繰越金 (C)	不用額 (D)	執行率 (B)/(A)				構成比
1	議会費	323	307	0	16	95.0	5.5	295	12	104.1
2	土木費	6,077	5,273	0	804	86.8	94.5	5,606	△ 333	94.1
3	予備費	100	0	0	100	0.0	0.0	0	0	—
	合 計	6,500	5,580	0	920	85.8	100.0	5,901	△ 321	94.6

歳出決算額は、予算現額6,500千円に対し、支出済額5,580千円、不用額920千円で、予算現額に対する支出済額の執行率は、85.8%(前年度90.8%)となっている。

支出済額を前年度と比較すると321千円(5.4%)の減少となった。

支出済額の構成比では、土木費94.5%、議会費5.5%となっている。

6 実質収支に関する調書

平成26年度決算においては、歳入総額6,542千円、歳出総額5,580千円、歳入歳出差引額961千円が実質収支額となっている。

7 まとめ

以上が、平成26年度太田川原野谷川治水水防組合会計の決算審査の概要である。

本組合は、昭和32年3月に太田川原野谷川の水防及び河川の改良事業促進に関する事務を共同処理するために設置されたものである。

引き続き、3市1町の協力のもと、河川改修事業の促進のため、国及び県に対して要望活動を行うとともに、定期的に水防演習を行い水害に備えられたい。